



## DATA・BOARD ④⁹

- ①京都府亀岡市北古世町1丁目地内
- ②面積：2,000m<sup>2</sup>
- ③護岸、水路、広場ほか
- ④宝伝石、植栽ほか
- ⑤魚つかみ大会



「古世親水公園」の位置する場所は、かつて明智光秀によって築城された亀山城の第二濠にあたり、上流部に清水が湧き出ているため周辺の住民が洗い場などに利用していた。しかし、下流部はヘドロが堆積するなど清水のイメージを損ねる状態であつたため、堀の区域全体を親水公園とする整備が行われたものである。護岸は宝伝石を用いて、亀山城の堀のイメージを表現し、歴史の要素を取り入れ、また、清水を利用して水遊びのできる水路を設けたり、周辺には四季を通じて花が咲く植え込みがつくられている。施工後は、市街地中心部における水と緑のある貴重な親水空間として、地域のコミュニティ空間として親しまれています。自治会によるイベントの会場としても利用されている。